



平成 26 年 12 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社アゴーラ・ホスピタリティー・グループ  
代表者名 代表取締役社長 ホーン・チョン・タ  
(コード番号：9704 東証第1部)  
問合せ先 取締役CFO 佐藤暢樹  
(TEL 03-3436-1860)

## 外部専門家を含む社内調査委員会の設置に関するお知らせ

当社は、平成19年7月にマレーシアで霊園事業の経営権を有するビューティースプリングインターナショナル社（現・連結子会社。以下、BSI社といたします）の株式を取得いたしておりますが、その際にBSI社の株式価値が適切に評価されなかったのではないかとのご指摘を外部より受けております。これを受け当社では直ちに社内調査を開始し、関連する事実関係の調査等を実施してきてきたところでありますが、株式取得当時やそれ以降における株式価値の評価の経緯の把握および会計処理の適切性等につき、専門的かつ客観的な見地から、より網羅的で正確な検証が必要と判断し、本日開催の取締役会において下記のとおり当社と利害関係のない外部専門家を含む社内調査委員会を設置することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 社内調査委員会の設置目的

- (1) BSI社の株式取得時および取得以降の株式評価における、関連する事実関係の調査、認定、および問題点の有無の分析並びに価値評価および会計処理の適切性・妥当性の検証
- (2) 前項の検証結果に基づく過年度の会計処理の訂正要否の検討および訂正が必要となる場合のその範囲・影響額等の確認
- (3) 前2項の結果に応じた発生原因の分析と再発防止策の提言

#### 2. 社内調査委員会の構成について（敬称略）

委員長：弁 護 士 渋谷 卓司（西村あさひ法律事務所）  
委 員：公認会計士 松本 亨（株式会社AGSコンサルティング）  
委 員：当社取締役CFO 佐藤 暢樹

(注) 今回、調査対象期間が長期に遡ることおよび調査対象が海外子会社であること等を勘案し、円滑かつ迅速な調査を行う必要性から、社内調査委員会とし、BSI社の株式取得に関与していない当社取締役CFOを委員に加えた上、これに外部専門家が参加する構成といたしております。

### 3. 今後の見通し

本件が当社業績に及ぼす影響につきましては、現在のところ明らかになっておりませんが、社内調査委員会による調査により判明次第、速やかに開示いたします。また、現在のところ調査完了の日は明らかではありませんが、当社といたしましては調査結果を反映した平成26年12月期決算短信を平成27年2月下旬までに発表することを目指しており、社内調査委員会の調査結果および再発防止策については、完了次第速やかに開示する予定です。

以 上